

開会の辞

高エネルギー加速器研究機構・理事

下村 理

今日は寒い中、年度末近い中お忙しいのにお集まりいただきどうも有難うございました。

一応史料室担当ということで紹介して頂いておりますが、全くのこの分野は素人でございますので少し勉強させていただきたいと思っております。

ご存知のように KEK は高エネルギーの加速器をベースにした研究を展開する非常にユニークな研究所でありますので、他の大学とはまた違った形の、いろんな歴史やら文化やらを背負ってきております。でそういうものを出るだけ、他とは違う事がと言うことで、その歴史もっておかなくてはいけないことで、本日まで出席の高橋先生始めとして多くの方々が、そういう意味では初期の頃はそういつては失礼ですが、細々とやっていらっしゃったことがありました。今日のご用事で出席されておられませんが高岩先生なども協力されてそれなりに資料を集めていただいていた、というところから入りまして、少なくとも散逸はしていないと思っておりますが、高橋先生などのご協力で、ここ数年間の間に少しずつ資料とは何かということが多少なりとも未熟な KEK の中でも理解されつつあるかなという雰囲気、やっとなアーカイブズというカタカナが何となく KEK の中でも少しずつ人の口の上るような状況になってきたという状況にあります。ということで史料室という組織も実は出来たのが3年前、まだ新しい組織なんでまだまだ未熟なんですけれどもそれなりに形を作っていくそれから史料室、空間的にもいろいろなそういったものを作っていくやり方しております。

その中で今日ご出席いただいているいろいろな機関の諸先輩方、いろいろなノウハウをお持ちの方々にお集まりいただいておりますのでいろいろなことを教えていただいて高エ研の中での今後の史料室の在り方についていろいろご教授頂けたら大変有難いと思っております。

ということで今日と、明日見学などもあります、ディスカッション今日1日宜しく願います。